

業種		業種別		年		6年		同期比	
		7年		7年		7年		7年	
		死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	食料品		19		23			-4	
	木材・木製品		6		3			3	
	化学工業		8		6			2	
	金属製品		2		12			-10	
	一般・電気・ 輸送用機械		3		2			1	
	その他		14		20			-6	
	小計		52		66			-14	
建設業	土木工事		5	1	11	-1		-6	
	建築工事 (木造除く)		10	1	20	-1		-10	
	木造建築工事		8		5			3	
	その他の工事		18	1	8	-1		10	
	小計		41	3	44	-3		-3	
陸上貨物運送事業			53	1	40	-1		13	
畜産業		1	4		5	1		-1	
小売業			26	1	24	-1		2	
社会福祉施設			6		15			-9	
その他		2	97		72	2		25	
計		3	279	5	266	-2		13	

月別														
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
7年	23	26	(2) 24	19	26	23	34	20	24	(1) 30	17	13	(3) 279	

第2回

化学物質管理強調月間

期間: 令和8年2月1日～令和8年2月28日

第2回化学物質管理強調月間スローガン

慣れた頃こそ再確認 化学物質の扱い方

実施事項

1 重点事項に対する日常の化学物質管理の総点検の実施

2 事業者又は総括安全衛生管理者による職場巡視

3 スローガン等の掲示

4 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症等による事故等緊急時の災害を想定した実地訓練等の実施

5 化学物質管理に関する講習会・見学会等の開催、作文・写真・標語等の掲示、その他化学物質管理への意識高揚のための行事等の実施

年齢別		件数	率(%)
～19歳		8	2.9%
20～29歳		32	11.5%
30～39歳		(1) 37	13.3%
40～49歳		54	19.4%
50～59歳		(1) 86	30.8%
60歳～		(1) 62	22.2%

		規模別				事故の型別							合計	
		規模 九人	一〇人	一〇人	一〇人	墜落・ 転落	転 倒	激突され	はさまれ・ 巻込まれ	こ切れ・ すれ	交通事故	動作の反動		その他
製 造 業	食料品	2	9	1	7	1	4	1	6	1		4	2	19
	木材・木製品		1		5		1		2	1			2	6
	化学工業	1	1	1	5	2	2		1				3	8
	金属製品		2					1		1				2
	一般・電気・ 輸送用機械	1			2							2	1	3
	その他	3	1	7	3		1		3		1	4	5	14
	小計	7	14	9	22	3	8	2	12	3	1	10	13	52
建 設 業	土木工事	3	2			1			2		1		1	5
	建築工事 (木造除く)	6	3	1		4	4				1		1	10
	木造建築工事	6	2			2	1		2	1		1	1	8
	その他の工事	8	8	2		3	2		2	2	1	1	7	18
	小計	23	15	3		10	7		6	3	3	2	10	41
陸上貨物運送事業		3	23	10	17	8	8	7	4	4	3	11	8	53
畜産業		1	2	1			1	(1) 2				1		(1) 4
小売業		2	21	3		1	16		2		4		3	26
社会福祉施設		1	1	3	1		3					3		6
その他		14	41	21	21	(1) 13	(1) 42	7	8	4	5	9	9	(2) 97
計		51	117	50	61	(1) 35	(1) 85	(1) 18	32	14	16	36	43	(3) 279

※ 数値は、労働者死傷病報告より集計したものであり、()内は死亡者で内数である。

※ 陸上貨物運送事業は「道路貨物運送業」、「陸上貨物取扱業」を合わせたものをいいます。

※ 新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く